平成23年11月11日

各　位

会　社　名　　株式会社ジアース
代表者名　　代表取締役社長　　池添　吉則
（コード番号:8922　東証マザーズ）
問合せ先　　取締役経営戦略本部長　奥田　広志
電話番号　　06－4391－2001(代表)

平成24年3月期第２四半期累計期間業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成23年8月11日に公表いたしました平成24年3月期第２四半期累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）の業績予想値と実績値に差異が生じましたので下記の通りお知らせいたします。

記

１．平成24年3月期第２四半期累計期間業績予想値と実績値との差異

（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回予想(A)	６５	△　２６５	△　２７５	△　２８０	△　５１５．９０
今回予想(B)	１２	△　３１８	△　３３１	△　３３８	△　６０４．３６
増減額(B－A)	△　５３	△　５３	△　５６	△　５８	△　８８．４６
増減率（%）	△　８１．５%	―	―	―	―
（ご参考）前期第２四半期実績（平成23年3月期第２四半期）	１８３	△　７４４	△　８３２	△　１５７	△　３７８．３３

２．差異が生じた理由

当社は、平成23年8月11日付の「業績予想の公表について」にてお知らせいたしました当第２四半期累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）の業績につきましては、当初大手の不動産事業者に対して、当社がもつ独自のデータベースと広告商品のパッケージ販売に注力し、概ねご好評を賜ってまいりました。

しかしながら現在までのところ価格面での合意を得られておらず、大口の契約締結までには至っておりません。またこのデータベースの販売が低調なことからジアースサイトのＰＶ数の向上も現状達成していないことから、広告事業につきましても大口の契約締結には至っておりません。

以上のことから当初計画していた第２四半期累計での広告事業での売上 26 百万円に対し 2 百万円、ビジネスサービス事業での売上 35 百万円に対し 9 百万円となり、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の全てについて、平成 23 年８月 11 日に開示いたしました業績予想を下回る結果となりました。

なお、下期以降につきましては、今期の事業戦略説明会で発表しましたとおり、当社所有のデータベースサービスをアプリケーション化し、スマートフォン及びスマートタブレットでも利用可能なサービスとすることで、従来の大手の不動産事業者のみならず、個人の不動産事業従事者や一般ユーザーに対してもよりユーザービリティの高いサービスを提供していくことにより、収益の獲得に努めてまいります。

なお、通期につきましては、販売計画の進捗の更なる遅れを回避し、当初の販売計画を達成するため新たな営業施策を計画しており、前回発表予想数値を据え置いておりますが、今後、第 3 四半期の状況を鑑みて、十充分精査した結果、公表値との乖離が見込まれた場合には、速やかに開示いたします。

※　上記予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により、予想と異なる場合があります。

以　上